

Ⅲ-1 Excel2003データ抽出の操作手順

抽出プログラムの機能：

指標値型データの抜き出しプログラムは、Excelシート上にある項目一覧表の各項目の抜き出し指示にしたがってデータを抜き出す。抜き出しはRID項目の指定、データセルの指定、レコード数の指定が可能である。

Excel-VBAで作成してある（Microsoft社のExcelが必要（WindowsXP Excel2003で動作確認を行っております。））。

手順概要：

Excelを起動したのちに抽出用プログラムを開いてください。プログラム名は町丁・字等別 [移動人口の男女・年齢等に関する集計] の場合は「SELH22KK3S(EXCEL97-2003).xls」になる。

プログラム起動後の処理は、次の2つのステップに分かれる。

- 1．Excel シートの項目一覧表上に抜き出しの指示をする。
抜き出したい項目に*を入れる。
- 2．抜き出し元となるファイル、抽出済み結果の保存先、最大レコード数を指示し、実行する。

補足：

町丁・字等別集計は集計値のほかに次の情報が付加されている。この情報はRID項目に記録されている。

(1) 秘匿情報

町丁・字等別集計は秘匿措置がされている。秘匿情報は秘匿地域の町丁字等コードであり、秘匿先、秘匿元の2種類の意味合いがある。秘匿についてはこの説明書の最後の項を参照のこと。

(2) 町丁字等名称

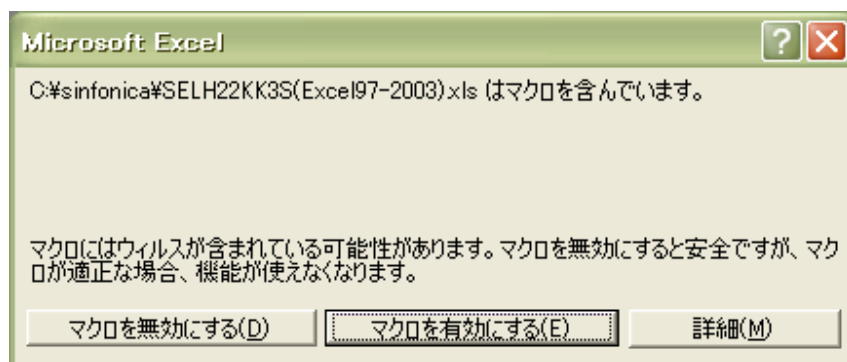
漢字の町丁字等名称を記録している。

操作手順:

1. 抽出プログラムを起動する。

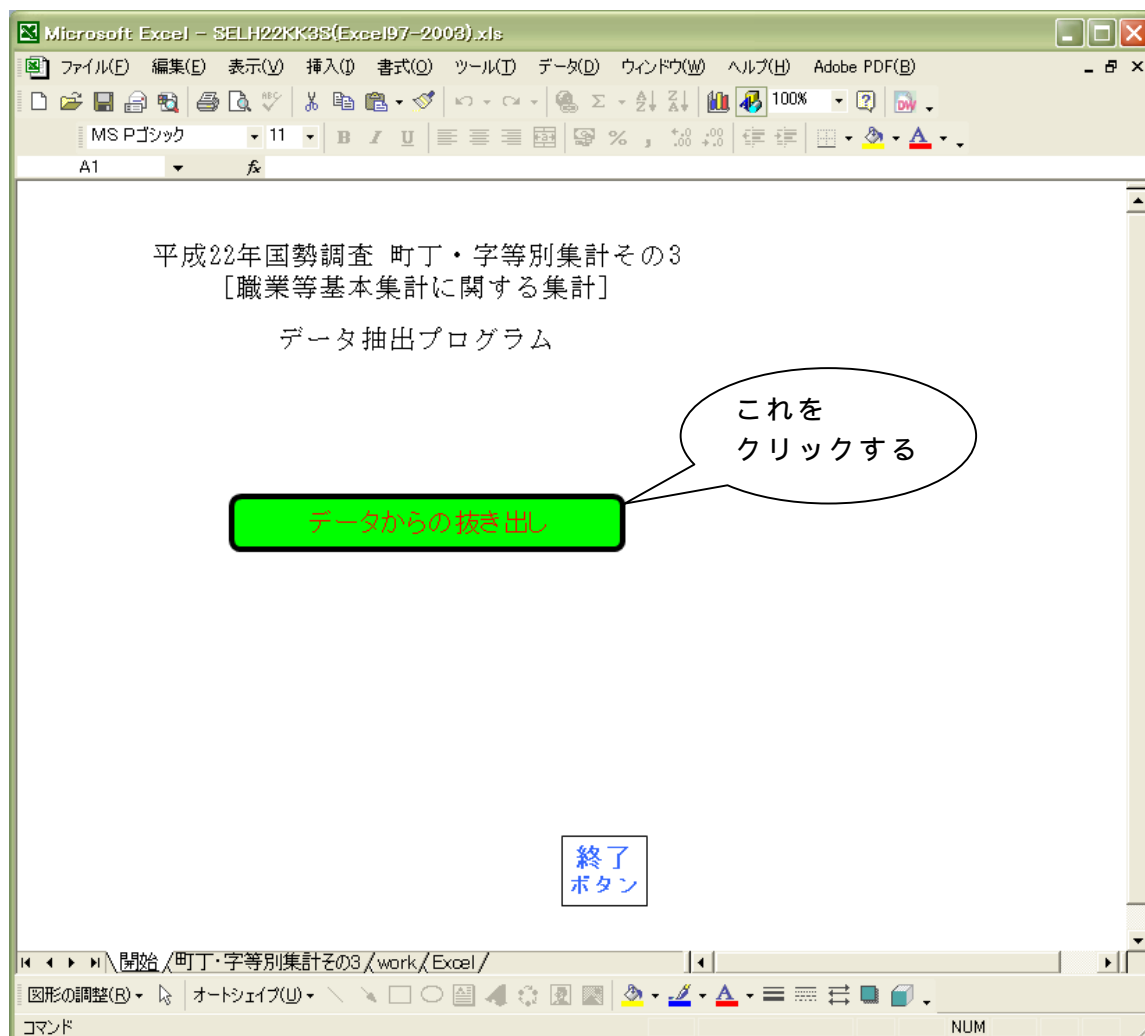
「SELH22KK3S(EXCEL97-2003).xls」をExcelに読み込んでください。

次のような警告画面が出るので「マクロを有効にする」をクリックする。



この画面が表示されない場合はExcelの「ツール」、「マクロ」、「セキュリティ」でセキュリティレベルを「中」にしてください。

2. 最初の画面で「データからの抜き出し」をクリックする。
クリックすると集計別の項目選択Excelシートが表示される。



町丁字等別集計には、秘匿が含まれている。
(集計項目は次の画面で表示される。ドキュメントでは項目一覧表を参照してください。)

3. Excelシート上に必要事項を記入（キーイン）する。

(1) RIDの選択

ファイルIDから合算地域までの項目のうち、抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。また、第3列目（C列）以降の列に抜き出し対象となるデータのコードを記述する。複数ある場合は第4列目（D列）、第5列目（E列）と順次記述する。

(2) 集計数値項目の選択

抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。

Microsoft Excel - SELH22KK3B(Excel97-2003).xls

MS 明朝 10 B I U 100%

A28 *

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	指標値型データの抜き出し								
2	平成22年国勢調査 小地域集計 町丁・字等別集計その3 [職業等基本集計に関する集計]								
3									
4	以下の区分で必要なものがあれば項目の横（のⓁ）にコードを記述する。								
5	記述例： 市区町村番号の201と202を抽出対象とする場合								
6		1	2	3	...				
7	"市区町村コード"	201	202						抽出条件はこちら
8									
9									
10	必要な項目には*を								
11	"ファイルID"	1	2	3	...				
12	* "都道府県コード"								
13	* "市区町村コード"								
14	* "基本単位数番号"								
15	* "地域識別番号"								
16	* "秘匿処理"								
17	* "都道府県名"								
18	* "市区町村名"								
19	* "大字・町名"								
20	* "町・丁目名"								
21	* "秘匿先情報"								
22	* "合算地域"								
23									
24	以下はデータ項目								
25	抜き出す項目を*にする。								
26	指定が終了したら、このボタンを押す。								
27									
28	* ㊦1/一般世帯数	総数(世帯)							
29	㊦2/一般世帯数	農林漁業就業者世帯(世帯)							
30	㊦3/一般世帯数	農林漁業・業主世帯(世帯)							
31	㊦4/一般世帯数	農林漁業・雇用者世帯(世帯)							
32	㊦5/一般世帯数	農林漁業・非農林漁業就業者混合世帯(世帯)							
33	㊦6/一般世帯数	農林漁業・業主混合世帯(世帯)							
34	㊦7/一般世帯数	農林漁業・雇用者混合世帯(世帯)							
35	㊦8/一般世帯数	非農林漁業・雇用者混合世帯(世帯)							
36	㊦9/一般世帯数	非農林漁業・業主混合世帯(世帯)							
37	㊦10/一般世帯数	非農林漁業・雇用者混合世帯(世帯)							
38	㊦11/一般世帯数	非農林漁業・業主混合世帯(世帯)							

抽出条件はこちら

抜き出し開始ボタン

もどる

項目の入っていない箇所に*を入れるとERRORが出るので注意

指示が終ったらここをクリックする。
抜き出し画面が表示される。

必要な項目に*を入れる。
*は全角でも半角でもOK。

4 . 指標値型CSVファイル等の必要事項を指定する。

The image shows two screenshots from a software application. The top screenshot is the 'Indicator Value Data Extraction V3' dialog box. It has a title bar with a close button. The main area contains several fields and buttons. The 'Original File' field has a text box with 'データファイルを選んで下さい' and a '参照' (Reference) button. The 'Output File' field has a text box and another '参照' button. Below these is a 'Maximum Number of Records to Extract' field with a dropdown set to '全て' (All) and a note: '数字以外を入れると対象となったもの全てとします。' (If you enter non-numbers, all items that match will be included). To the right, there's a 'Output File Type' section with radio buttons for 'CSV', 'Excel', and 'DBF'. At the bottom are 'もどる' (Back) and '実行' (Execute) buttons. A callout bubble points to the '参照' buttons, stating: '抜き出し結果のタイプを選ぶ。' (Choose the type of extraction result). Another callout bubble points to the 'もどる' button, stating: '抽出最大数を指定する。全ての場合は、「全て」と指定する。' (Specify the maximum number of records to extract. In the case of 'all', specify 'all'). A third callout bubble points to the '実行' button, stating: '参照をクリックすると「ファイルを開く」ダイアログが表示される。' (Clicking 'Reference' displays the 'Open File' dialog). The bottom screenshot is the 'Open File' dialog box. It shows a file explorer view of the 'sinfonica' folder. A file named 'H22KK3S26.dat' is selected. A callout bubble points to this file, containing two numbered steps: '1. 抽出先データを選ぶ。名前は町丁・字等別集計人口移動の場合は、H22KK3Skk.datである。kkは県番号。ダブルクリックで選ぶ。' (1. Choose the output data. In the case of town/village-level population movement, the name is H22KK3Skk.dat. kk is the prefecture number. Select with double-click.) and '2. 抜き出し先のデータを選ぶ。新規の場合は、ファイル名をキーインして「開く」をクリックする。' (2. Choose the data to be extracted. In the case of a new file, enter the filename and click '開く' (Open)). The dialog box also shows the file name field, file type dropdown set to '集計データ (*.dat)', and '開く(O)' (Open) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

「実行」ボタンをクリックして抽出を開始させる。
抽出が終了したら「もどる」ボタンをクリックする。

利用上の留意点

(1) 秘匿について

平成22年町丁・字等別集計での秘匿は、人口または世帯数が極めて少ない地域の集計結果を秘匿する。すなわち、秘匿対象となる地域は全ての集計表において秘匿される。秘匿されたデータは一定の手順に基づいて他の地域（町丁・字等別の場合、原則は直前の地域）に足し上げられ、どこからどこへ足し上げられたのかの情報はCSVデータの秘匿区分、及び秘匿・合算符号に記録している。

(2) 集計データについて

該当数値なしは「-」、秘匿され隠されたデータは「X」としている。

(3) 抽出データについて

抽出先ファイルの種類にEXCELまたはDBFを選択した場合、最大保存レコード数は65536行（EXCEL97-2003およびDBFの最大表示行数）となる。

65536行以上のデータ抽出する場合は抜き出し先ファイルの種類は「CSV」を選択すること。